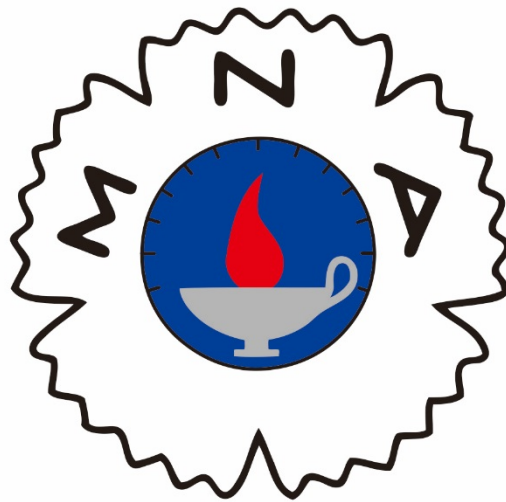


認定看護管理者教育課程
セカンドレベル

令和8年度
募集要項



公益社団法人 宮崎県看護協会

〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-6

TEL : 0985 - 58 - 0622 FAX : 0985 - 58 - 2939

ホームページ <http://www.m-kango.or.jp>

目 次

I. セカンドレベル教育課程の概要	1
II. 教育課程の内容	1～2
III. 研修日程	2～3
IV. 募集概要	4～6
V. 申し込み時の必要書類	
受講申込書	(様式1)
勤務証明書	(様式2)
小論文	(様式3)

I. セカンドレベル教育課程の概要

1. 教育理念

保健医療福祉を取り巻く社会環境の変化は、看護サービスを必要とする対象者ニーズを多様化させてきた。関係機関ではこれに対応する多様なサービスの形態を生み出しつつある。

この状況の中で看護管理者は、看護サービスの質向上を図ることを第一義とし、社会の人々が求める看護サービス提供システムを創造的に構築する役目を担っている。

本教育では、広い視野で看護を捉え、複雑な看護管理の問題解決に果敢に取り組むことができると共に、地域性も視野に入れた看護サービスを提供できる看護管理者の育成を行う。

2. 教育目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

3. 到達目標

- 1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- 2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

4. 受講要件

以下の1) 2) 3) の全項目に沿ったものであること

- 1) 日本国の看護師免許を有する者。
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当*の職位に1年以上就いている者。

*副看護部長相当とは、保健医療福祉に関連した組織において看護管理を行う立場を指す。

II. 教育課程の内容

教科目	単元	内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障の（財源）構造と推移	15
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、 訪問看護ステーション等	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定	30
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	

人材管理Ⅱ	人事・労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応 	45
	多職種チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成 	
	人材を育てるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア開発支援 ・人材育成計画 	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備 	18
	看護管理における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の評価・改善のための情報活用 	
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	<ul style="list-style-type: none"> ・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント 	30
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策 	
統合演習Ⅱ	演習	<ul style="list-style-type: none"> ・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。 	45
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携を理解するための他施設実習を行う。(実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする) 	

計：183時間

Ⅲ. 研修日程

年月日	教科目・時間		講師名
	9:30~12:30	13:30~16:30	
令和8年 10/2 (金)	開講式・オリエンテーション コースガイダンス ヒューマンネットワーク		教育運営委員
10/3 (土)	特別講義：文章表現とレポート作成	15:30 まで	大館真晴
10/4 (日)	ヘルスケアシステム論Ⅱ：ヘルスケアサービスにおける多職種連携	ヘルスケアシステム論Ⅱ：保健医療福祉サービスの現状と課題	久保敦子 坂本三智代
10/11 (日)	ヘルスケアシステム論Ⅱ：保健医療福祉サービスの現状と課題	統合演習Ⅱ：実習（計画作成）	堤育子 高岩真秀美
10/12 (月祝)	組織管理論Ⅱ：組織マネジメントの実際		福満美和

10/17 (土)	組織管理論Ⅱ：看護管理における倫理		北浦 暁子
10/18 (日)	組織管理論Ⅱ：看護管理における倫理		北浦 暁子
10/23 (金)	ヘルスケアシステム論Ⅱ：社会保障制度の現状と課題		尾形 裕也
10/25 (日)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理		土屋 八千代
10/30 (金)	資源管理Ⅱ：経営資源と管理の実際		笈 淳夫
10/31 (土)	組織管理論Ⅱ：組織マネジメントの実際		倉岡 有美子
11/1 (日)	組織管理論Ⅱ：組織マネジメントの実際		福満 美和
11/6 (金)	資源管理Ⅱ：経営資源と管理の実際		大島 敏子
11/7 (土)	資源管理Ⅱ：看護管理における情報管理		宇都 由美子
11/13 (金)	人材管理Ⅱ：多職種チームのマネジメント		西橋 富美江
11/14 (土)	質管理Ⅱ：安全管理		鮎澤 純子
11/15 (日)	質管理Ⅱ：安全管理		鮎澤 純子
11/20 (金)	人材管理Ⅱ：多職種チームのマネジメント		山口 裕幸
11/21 (土)	人材管理Ⅱ：人材を育てるマネジメント		岩部 仁
11/26 (木)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理		中村 康文
11/27 (金)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	12：30 まで	中村 康文
11/28 (土)		13：30 から 人材管理Ⅱ：人事・労務管理	小牟田佐知子
12/1 (火)	統合演習Ⅱ：実習		高岩 真秀美
12/2 (水)	統合演習Ⅱ：実習		高岩 真秀美
12/6 (日)	統合演習Ⅱ：実習（まとめ）		高岩 真秀美
12/12 (土)	統合演習Ⅱ：実習（報告会）		高岩 真秀美
12/18 (金)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理		比恵島 知子
12/19 (土)	人材管理Ⅱ：人事・労務管理	12：30 まで	比恵島 知子
12/20 (日)	統合演習Ⅱ：演習		教育運営委員
令和9年 1/9 (土)	質管理Ⅱ：看護サービスの質保証		宮本 千津子
1/10 (日)	質管理Ⅱ：看護サービスの質保証		宮本 千津子
1/11 (月 祝)	統合演習Ⅱ：演習		教育運営委員
1/17 (日)	質管理Ⅱ：安全管理		佐藤 厚子
1/22 (金)	統合演習Ⅱ：演習（発表）	閉講式	教育運営委員

※研修日程は講師、実習施設の都合等で変更になることがあります。受講選考後に送付する「学習要項」でご確認ください。

IV. 募集概要

1. 募集定員 30名
2. 研修期間 令和8年10月2日(金)～令和9年1月22日(金) 計34日間
3. 研修場所 宮崎県看護等研修センター
4. 受講料 341,000円(日本看護協会会員:198,000円)
(税込)
5. 応募期間 令和8年6月5日(金)～令和8年7月10日(金) 16:00必着

6. 応募方法

1) 受講の申し込みに必要な書類

- ①受講申込書(様式1)
- ②勤務証明書(様式2)
- ③小論文(様式3)

- 課題:「人材育成における看護管理者の役割」
※人材育成における看護管理者の役割について、自身の実践を踏まえて
自身の考えを述べてください。
※評価の視点を参考にする。
- 書式:A4サイズ縦長、横書き1枚(800字～1000字)
パソコン使用、書体はMS明朝体、文字サイズは10.5ポイント
※提出書類の様式は宮崎県看護協会ホームページからもダウンロードできる。

2) 申込方法

必要書類と返信用封筒を角型2号封筒に入れ、下記へ郵送する。

封筒表面余白に、「セカンドレベル教育課程応募書類在中」と朱書きする。

【送付先】〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-6

公益社団法人宮崎県看護協会「認定看護管理者教育担当」

3) 返信用封筒について

「レターパックライト430」を施設ごとに1通同封する。封筒の表には施設の郵便番号・住所・施設名・看護管理者名・電話番号を記入する。

※レターパックは、2つ折りにして入れる。

7. 受講者選考について

1) 書類審査

- ①受講申込書
- ②勤務証明書

※記載不備については受理しない。但し応募期間中の再提出については認める。

2) 小論文

①評価は「A」「B」「C」「D」の4段階で評価し、「C」以上を合格とする。

②評価の視点

	項目	評価の視点
1	課題の理解	・小論文の課題（テーマ）を正しく理解している
2	管理的視点	・管理的視点で述べている ・人材育成の経験を具体的に述べている
3	論述力	・論点・論旨が明確で具体的である ・自身の言葉で述べられている ・語法や言葉の使い方が適切である ・文章の構成が適切である
4	記述の適切性	・規程の書式に沿って記述されている ・誤字・脱字がない ・記述に倫理的配慮がある（対象特定への配慮、個人情報保護、対象者の不利益への配慮、著作権侵害、利益相反など）

8. 受講決定通知について

選考結果は8月中旬に施設の看護管理者と個人宛に文書で通知する。

9. 学習方法

- 1) 講義
- 2) 演習
- 3) 自己学習

10. 修了要件

下記の要件を満たしていること。

- 1) 出席時間
 - ・各教科目の所定の時間数の4/5以上の出席があること
- 2) 科目レポート
 - ・6科目について担当講師から提示された課題についてレポートを提出し、評価を受ける
 - ・レポート評価は「A」「B」「C」「D」の4段階評価で行う。全科目が「C」判定以上であること

11. 修了審査方法

修了審査委員会を開催し、修了要件に則って合否を決定する。

12. 修了証の交付

修了審査に合格した者に宮崎県看護協会長が修了証を交付する。

1 3. 受講料の納入について

- 1) 受講決定通知後、令和8年10月2日(金)～令和8年10月16日(金)の間に指定口座に一括納入する。
- 2) 指定期日に振り込めない事由が生じた場合は必ず電話連絡を入れる。
- 3) 納入先(振込先)

銀行名 : 宮崎銀行 清武支店
店番号 : 150
預金種別 : 普通預金
口座番号 : 1592437
口座名義 : 公益社団法人宮崎県看護協会 シャ) ミヤザキケンカンゴキョウカイ

- 4) 納付した受講料は原則として返金しない。

1 4. 連絡先・問合せ先

公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル担当

所在地 : 〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-6

TEL : 0985-58-0622 (直通 58-0640)

FAX : 0985-58-2939

Eメール : nintei@m-kango.net

令和 8 年度

公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程

受講申込書

※ 受付番号	※ 受講番号
申込みの教育課程にレ印をつけてください	
<input type="checkbox"/> ファーストレベル <input type="checkbox"/> セカンドレベル	

- ◆ 記入欄は正確に記載してください。
(※印は事務局で記入します。)
- ◆ 看護協会の会員の有無にかかわらず応募できます。
- ◆ 記載の不備は無効とします。
- ◆ 所属施設がない場合は自宅住所を記載してください。

氏 名	印		
施 設 名			
施設住所	〒	TEL :	
		FAX :	
免許取得後実務経験年数	保 健 師 () 年 () ケ 月 助 産 師 () 年 () ケ 月 看 護 師 () 年 () ケ 月 看 護 教 員 () 年 () ケ 月		
※准看護師の実務経験は含まない ※実務をしていない産休・病休などの期間は含まない ※経験年数は令和 7 年 3 月 31 日の情報で記載する			
以下はセカンドレベル受講時のみ記載			
ファーストレベル修了の有無	修了年度 (年度) 修了番号 () ※上記は、修了証を確認して記載してください。		
職 位 該当するところに○をつけ、経験年数は数字を記載	() 看護部長相当 () 副看護部長相当 → 経験年数 () 年 *副看護部長相当とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。		

◎個人情報の取り扱いについては、本会の個人情報保護方針及び規定に基づき個人情報の取得・利用を適切に行います。取得した情報は受講者選考・選考結果の通知・受講手続きの書類発送に用い、これ以外の目的で取扱うことは致しません。

様式 2

(コピー可) 但し両面コピーにしないこと
様式は変更しないでください

令和 8 年度

公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

勤務証明書

年 月 日

氏 名 _____

1. 在職期間（看護師免許取得後）

注) 1ヶ月以上の連続した休み（病気・育休等）は除いて計算してください

上の者は当施設において、

_____年 _____月 より 令和 8 年 3 月 31 日まで

計 _____年 _____月間 勤務していることを証明します。

※本書 1 枚で「実務経験通算 5 年以上」を証明できない場合は、本書を複写し、複数枚提出してください。

施設名：

所在地：

施設長名：

印

令和8年度

公益社団法人宮崎県看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

小論文

氏名： _____ 施設名： _____

テーマ

「

」

- ・書 体：MS明朝体
- ・文字サイズ：10.5ポイント
- ・余 白：左右30mm
- ・文 字 数：800字～1000字
- ・書類審査に際してのお願いとして、テーマの文章内には個人や施設名が特定されないように配慮してください。

(提出時はこの部分は削除してください)